

生涯学習振興・社会教育関係職員等研修 基礎研修

【全体のねらい】

生涯学習振興・社会教育行政職員に携わる職員にとって、職務上必要な知識・技能の習得を図る。

本日の日程

- 9:30～10:25 ○開講式・オリエンテーション
はじめに
- 10:30～12:00 ○講義・演習
「生涯学習の基本事項」
- 13:00～14:30 ○講義
「生涯学習振興・
社会教育関係法令」
- 14:40～15:10 ○講義「国・県の動向」
- 15:10～16:20 ○講義・演習 「生涯学習振興・
社会教育関係職員の役割等」
- 16:20～16:30 ○振り返り・事務連絡

●この研修で大切にしたいこと

①自分を見つめ直し，振り返る。

自ら成長しようとする意識を持って主体的に参加し，新たな気づきを得る場にしていきましょう。

②相手から聞き出す力を育て合う。

お互いの持つ良さを引き出し合い，相手と「対話」する力を育て合う場にしましょう。

③広い視野と当事者意識を持つ。

自らの担う役割を，多様な視点から俯瞰するとともに，目の前で今起きていることを「我が事」として捉えてみる場にしましょう。

④仲間と連携・協働する。

様々な考えや背景・立場等の違いを乗り越えて，目的や課題意識を共有し，ともに解決策を探っていける場にしましょう。

⑤学んだことを仕事に生かす。

学習の成果を仕事に還元・活用できる場にしましょう。どうやって仕事にいかせるかという視点を持って学びましょう。学んだことを振り返り，職場で共有していきましょう。

「ぱれっとカフェ」

- 心と頭をほぐして
ウォーミングアップしましょう！
- お互いのことを
よく知り合いましょう！
- 各自の「目標」を明確にしましょう！

あいづちのワーク

あいづちのワーク

「は・ひ・ふ・へ・ほ」
のあいづち

「はあー」

軽いあいづち

「ひえー」

驚きの表現

「ふーん」

納得の表現

「へえー」

深いあいづち

「ほおー」

評価・尊敬の表現

-
- ①お近くの方とペアになってください。
 - ②じゃんけんをして順番を決めます。

1回目 勝った方→話し手
負けた方→聞き手

(2回目は役割交代)

話し手

➡ **最近あったうれしい出来事**
を話す（**1分半**）

聞き手

➡ **いいタイミングで**
あいづちを打ちながら聴く

ペアインタビュー

- ①先ほどの方とは違う方とペアに。
- ②じゃんけんをして順番を決めます。

勝った方→話し手

負けた方→聞き手（インタビュアー）

（2回目は役割交代）

話し手

➡ 尋ねられたことについて話す
(4分)

聞き手 (インタビュアー)

➡ 「シート」をもとに

話し手にインタビュー

- 誠実に質問し、相手の話を促す。
- シートにメモしながらよく聴く。

他己紹介

○相手の方をグループの
みなさんに紹介。

○紹介の最後に、
「こんな素敵な○○さんです」
とつける。

用語の確認

Q.1

社会教育施設 には

どんなものがあるでしょうか？



Q.2

県内の類似施設を含む社会教育施設と公立小・中学校の数はどちらが多いでしょう？

(平成26年5月1日現在)

- ① **社会教育施設**
- ② **公立小・中学校**

Q.3

広島県内の**公民館**(公民館類似施設を含む)
の**利用者数**はどのくらい？

(平成25年度延べ利用者数)

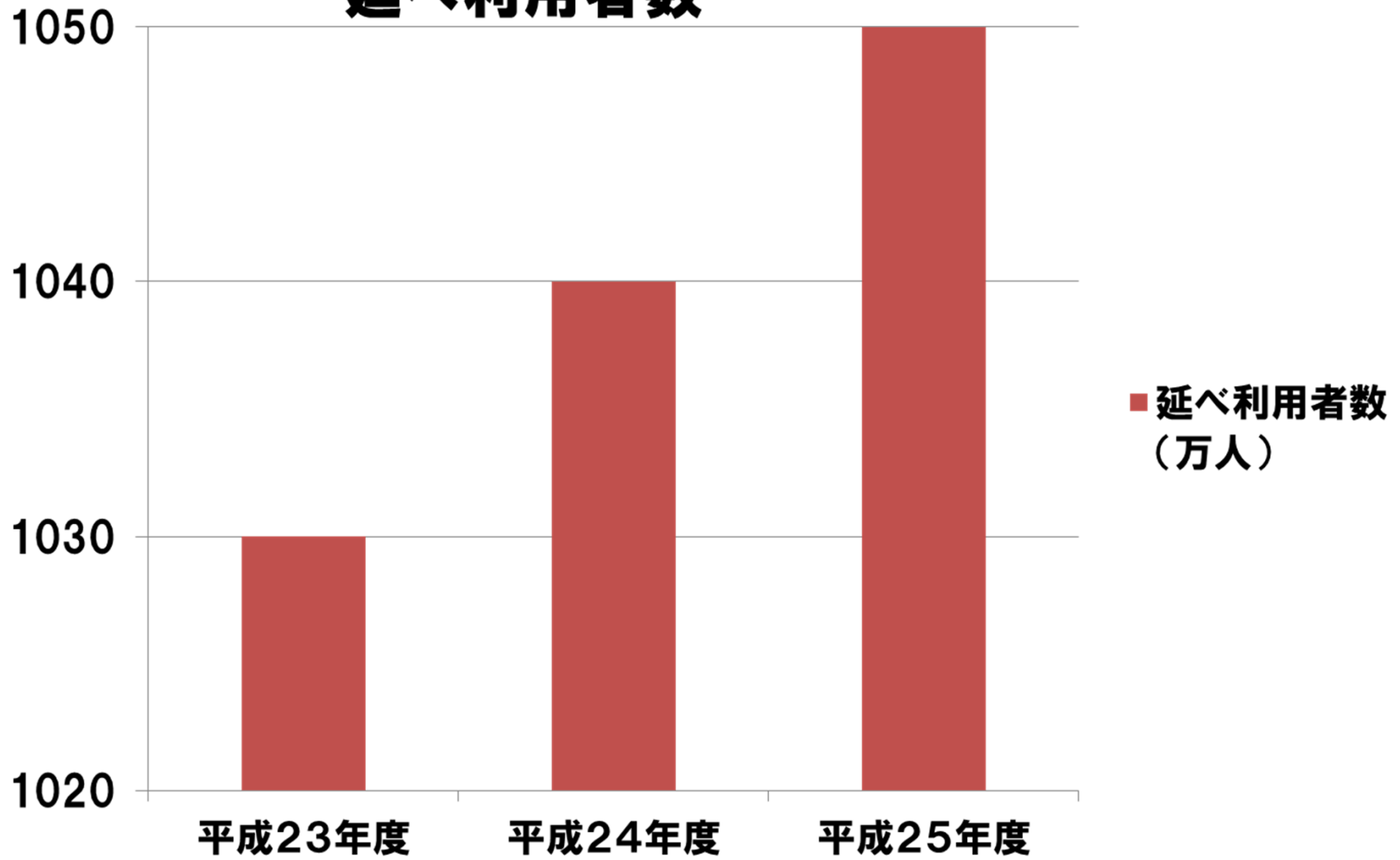
- ① 約100万人
- ② 約500万人
- ③ 約1,000万人

ヒント

広島県の人口

約280万人

延べ利用者数



「ぱれっとカフェ」

くつろいだ気分でウォーミングアップが
できましたか？

それでは、「講義」に移りましょう！

参考資料・文献

- ①『新訂生涯学習概論ハンドブック』平成23年，国立教育政策研究所社会教育実践センター
- ②今村 光章『アイスブレイク入門』平成21年，解放出版社